

平成 27 年 7 月 21 日

各 位

株 式 会 社 ア ク ロ デ ィ ア
代 表 取 締 役 社 長 堤 純 也
(コード番号：3823 東証マザーズ)
問 合 せ 先： 取 締 役 副 社 長 國 吉 芳 夫
電 話 番 号： (03) 5778-4600 (代 表)

新株式とターゲット・イシュー・プログラム「TIP」発行について

当社は、平成 27 年 7 月 21 日開催の取締役会において決議いたしました、EVO FUND(以下「エボリューション」という)を割当先とする、新株式発行及び第 4 回乃至第 6 回新株予約権(ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」)の発行に関しまして、株主及び投資家の皆様にその特性をより深くご理解いただくことを目的とし、下記のとおり補足説明をいたします。

なお、本株式及び本新株予約権発行に関する詳細につきましては、同日に当社が発表しましたプレスリリース「第三者割当により発行される新株式の発行及び株式買取契約の締結並びに第4回乃至第6回新株予約権の発行及び新株予約権買取契約(ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」)の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

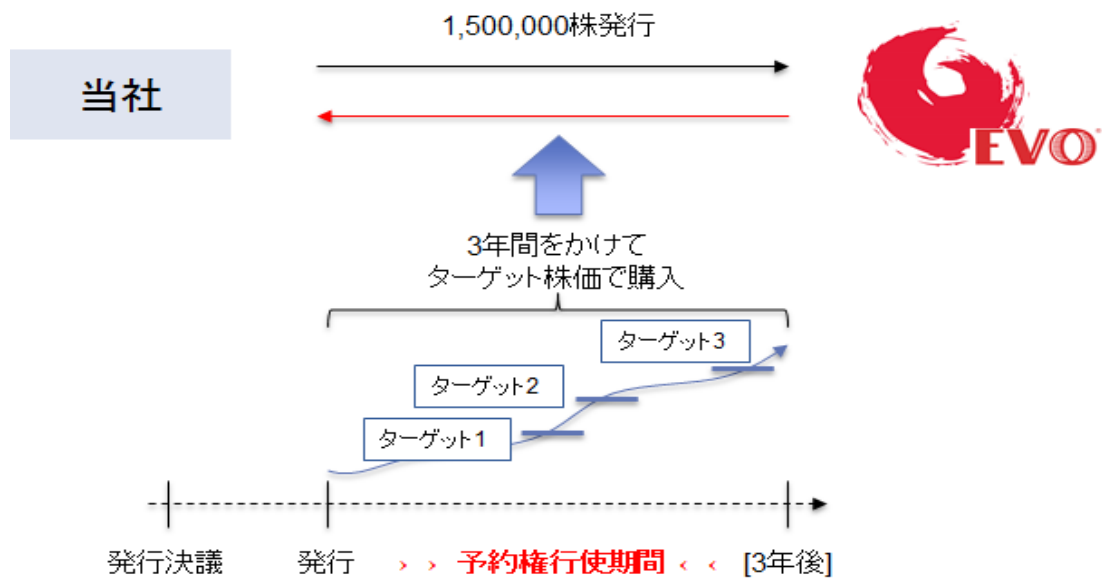
記

1. 本件プログラムのコンセプト及び特徴・効果

① 投資家(エボリューション)による株式投資

エボリューションは 2002 年に創設された、米国を本拠地とする「機関投資家」です。日本上場株式投資にフォーカスしている投資家であり、当社の成長戦略及びエクイティ・ストーリーに対して共感されたため、今回の案件成約に至りました。エボリューションは(i) アップフロントでの時価一括投資(当社の立場からは、新株式による資金調達)に加え、(ii) 将来の株価上昇時におけるターゲット株価投資(同 TIP による資金調達)を行います。エボリューションはこれにより、時価で一括投資するより大規模のエクイティ投資を行うことが可能となり、当社としても調達額を増大させることが出来る、というメリットがあります。

<ご参考:ターゲット株価投資のコンセプト>



② マーケット・インパクトの分散

公募増資の場合、一度に多量の株式を市場に発行・売却することにより、株式市場における当社株式の需給環境が崩れ、結果として株価が著しく下落し、既存の株主様に大きな影響を与えると同時に、資金調達額が当初見込みよりも大幅に減少してしまう可能性があります。本件ストラクチャーを用いることにより、株式発行のタイミングを分散することで、市場の需給へのインパクトを極力抑えることを企図した設計となっています。

③ 資金調達の機動性及び確実性の確保

本件プログラムでは、当初ターゲット価格を当社の裁量でリセットすることが出来る権利を付与されています。これにより、(i) 緊急の資金需要が発生した場合、もしくは(ii) 株価が大幅に上昇し、資金調達額の増大を図りたい場合に、当該リセット権を行使することで、資金調達の機動性及び確実性を高めることが出来るものと考えています。

④ 当社による行使スピードのコントロール権

本件プログラムでは、当社の裁量によりエゴリューションに対して行使停止期間を指定することが出来る権利があります。これにより、例えば出来高が細いときに行使停止を行うことで、行使のスピードを抑制し、マーケットへの希薄化インパクト軽減を一定程度図ることが可能となります。

2. 本件プログラムによる当社のメリット

当社が本日発表しましたプレスリリース「第三者割当により発行される新株式の発行及び株式買取契約の締結並びに第4回乃至第6回新株予約権の発行及び新株予約権買取契約(ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」)の締結に関するお知らせ」のとおり、当社は株式及び新株予約権を発行いたしますが、本株式の発行により、当社が取り組んでいるプラットフォームソリューション及びコンテンツサービス事業の展開並びにこれら事業にシナジー効果が見込める事業取得に資金を充当する予定です。

また、本新株予約権の発行による資金調達の方法については、当社の事業環境の進展に伴い株価上昇した場合には、より有利な条件での資金調達を順次実施して行くことが可能であり、今後のさらなる企業成長を実現させていくという当社の意向にも合致する方法となっております。

以 上